

大学PCで動画やDVDを作成する方法

1. 素材の準備

- デジタルカメラの接続と取り込み
- ビデオカメラの接続と取り込み
- 動画に挿入する音楽素材のダウンロード

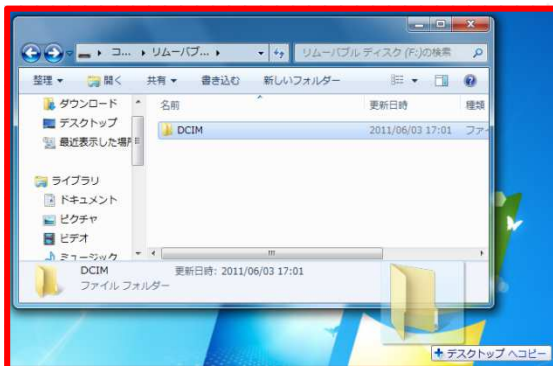
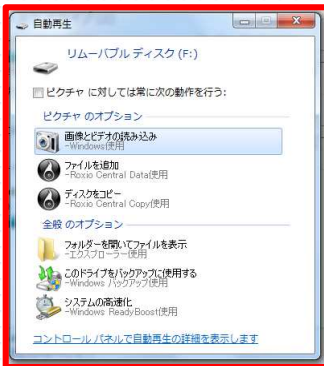
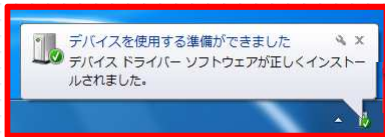
2.ムービーメーカーで映像を編集

- プロジェクトの作成
- 基本的な操作方法
- 写真、音楽、テキストの編集
- プロジェクトを動画で保存

3. DVDの作成

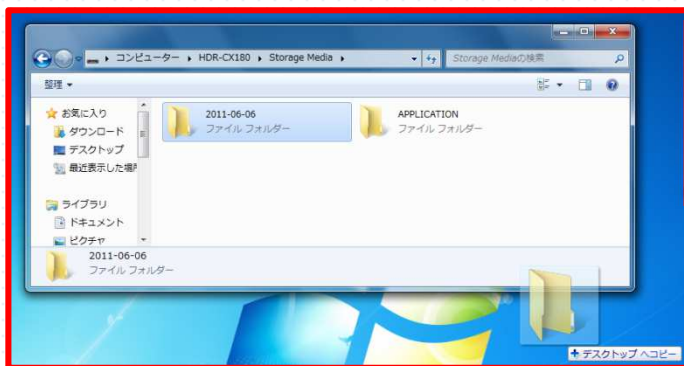
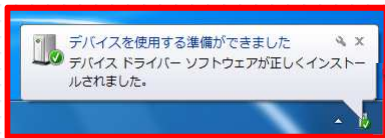
- 動画をDVDに書き込む

1. 素材の準備 デジタルカメラの接続と取り込み



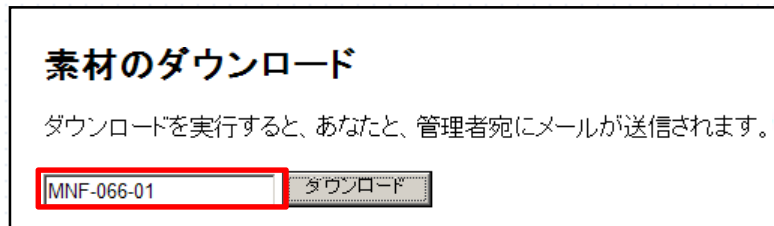
1. デジカメに付属したUSBケーブルをパソコンのUSB端子と接続します。
2. デジカメのUSB端子を、1のケーブルと接続します。
3. パソコン側にデジカメが認識されるまでしばらく待ちます。(認識には2分ほどかかる場合もあります)
4. 左図のバルーンが表示されれば認識完了です。
5. デジカメの電源を入れます。
6. デスクトップ上に左図の画面が表示される場合は「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリック。表示されない場合は「スタートメニュー⇒マイコンピュータ⇒リムーバブルディスク」を開きます。
7. 「DCIM」フォルダをマイドキュメントにドラッグ & ドロップしてコピーします。
8. 7の手順でマイドキュメントに移動したフォルダの中の動画を素材として利用します。

1. 素材の準備 ビデオカメラの接続と取り込み



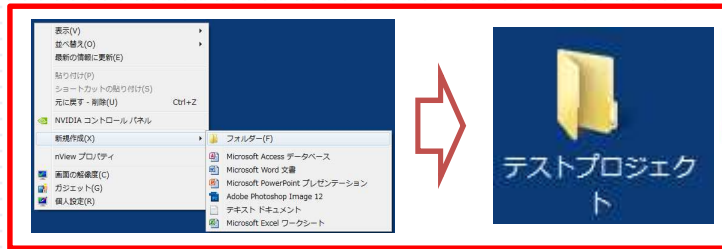
1. ビデオカメラの袋に入っているUSBケーブルをパソコンのUSB端子と接続します。
2. ビデオカメラ本体の、持ち手に収納されているUSB端子を引き出して1のケーブルと接続します。
3. パソコン側にビデオカメラが認識されるまでしばらく待ちます。(認識には2分ほどかかる場合もあります)
4. 左図のバルーンが表示されれば認識完了です。
5. ビデオカメラのディスプレイを開き、「USB接続」をタッチします。
6. デスクトップ上に左図の画面が表示される場合は「ファイルの参照」をクリック。表示されない場合は「スタートメニュー⇒マイコンピュータ⇒HDR-CX180」を開きます。
7. 日付の付いたフォルダ(例:2011-04-01)をデスクトップにドラッグ & ドロップしてコピーします。
8. 7の手順でデスクトップに移動したフォルダの中の動画を素材として利用します。

1. 素材の準備 動画に挿入する音楽素材のダウンロード



1. ブラウザを起動し、Nashのサイト「<http://www.nash.jp/fum/>」を開きます。
2. Nashのサイトで音のサンプルが聴けるので、用途に合った音楽や効果音を探します。
3. ダウンロードしたい音源の番号を控えます。
4. 新しくブラウザを起動し、音源のダウンロードページ「<http://infopro.shonan.bunkyo.ac.jp/sounds/>」を開きます。
5. 3の手順で控えた音源の番号を入力し、「ダウンロード」ボタンをクリックします。
6. 保存先をマイドキュメントに指定して、保存を実行します。

2. ムービーメーカーで映像を編集 プロジェクトの作成



1. 全てのファイルを格納する親フォルダを作成します。
マイドキュメントで右クリックし、新規フォルダを作り好きな名前を付けます。(例では「テストプロジェクト」)

2. 写真・動画・音楽ファイルを、1で作成した親フォルダに入れます。



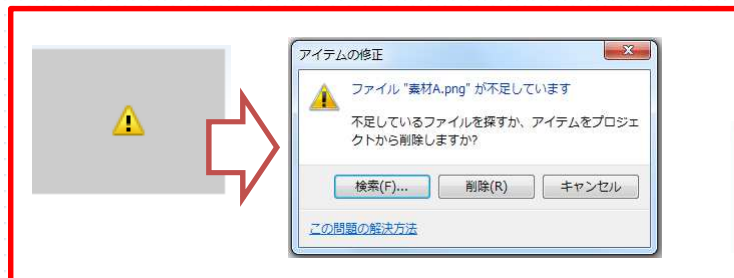
3. 「スタートメニュー⇒Windows7 Liveムービーメーカー」を起動し、すぐに「名前を付けてプロジェクトの保存」をします。
保存先は1で作成した親フォルダを指定してください。

4. 写真・動画・音楽ファイルを、直接ムービーメーカーのタイムライン上にドラッグ&ドロップして配置します。

※ 注意 ※

3の手順でのプロジェクトの保存先を指定場所以外にすると、次回作業時に素材ファイルが正しく読み込まれなくなります。必ず手順通りに保存してください。

素材ファイルが正しく表示されない場合は、以下のように修復して下さい。



1. リンク切れファイルの一つをダブルクリックし、アイテムの修正ウィンドウが表示されたら「検索」をクリックします。

2. 修正対象の素材ファイルの、現在の場所を指定し直します。

2. ムービーメーカーで映像を編集 基本的な操作方法

The screenshot shows the Windows Live Movie Maker interface. The top ribbon contains tabs for Home, Animations, Visual Effects, Project, Show, Edit, Options, and Format. Below the ribbon is a menu bar with options like Cut, Copy, Paste, and a ribbon gallery. The main workspace is divided into a preview window on the left, a timeline in the center, and a playback window at the bottom. A central menu lists 'Music', 'Video & Photos', and 'Text'. Callout boxes provide detailed instructions for each component.

メニューバー
素材ファイルの追加や、エフェクトの指定などを行える。

タイムライン
写真や動画、音楽、テキスト等を配置する。直接ここにファイルを「ドラッグ&ドロップ」することもできる。

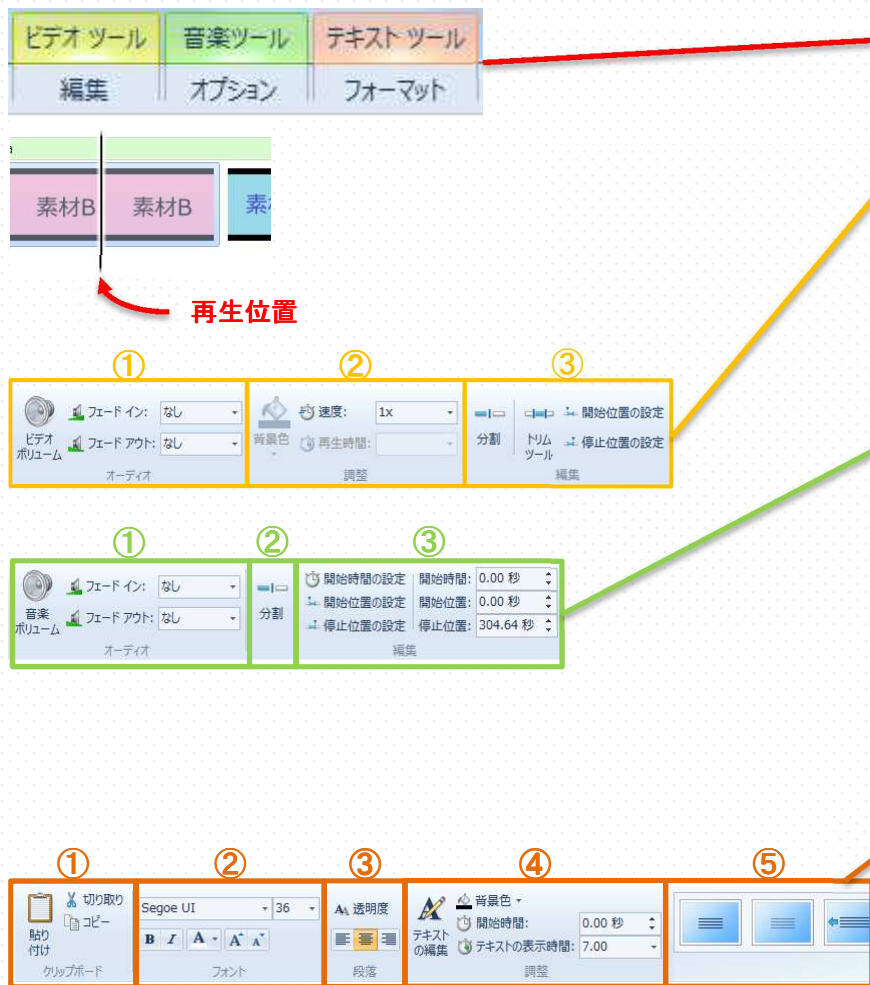
再生ウィンドウ
編集したムービーの再生を行える。

拡大・縮小
表示倍率を上げ下げしたり、編集作業を見やすくしたり、まとめたりする。
(ムービーや音楽の長さには影響しないので注意！)

音楽
動画・写真
テキスト

※ 前バージョンまでの素材一覧が廃止され、ムービーに使用するファイルなどは直接タイムラインに配置します。

2. ムービーメーカーで映像を編集 写真、音楽、テキストの編集



配置した素材の種類によって、編集に使うツールが変わります。左図を参考にして下さい。

◆ 写真・動画の編集「ビデオツール 編集」

- ① 動画の音声にフェードイン・フェードアウトを設定します。
- ② 動画の再生速度や、写真の再生時間を設定します。
- ③ 再生位置を境に、動画を分割、トリムします。

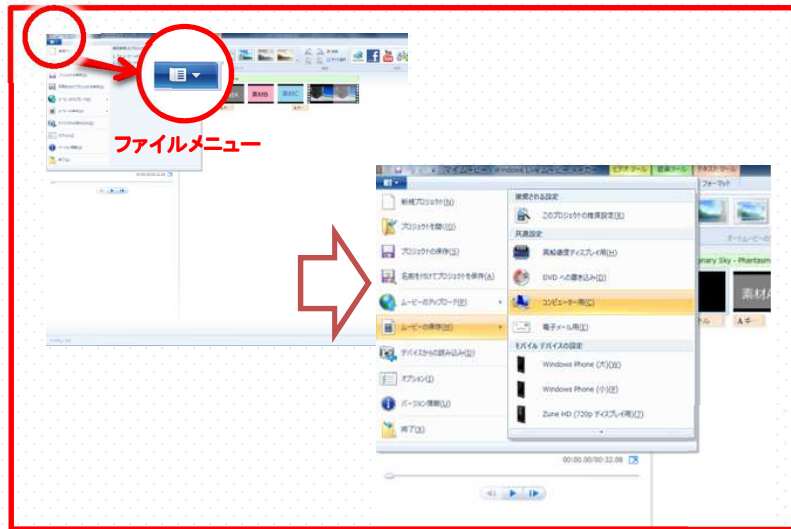
◆ 音楽の編集「音楽ツール オプション」

- ① 音楽にフェードイン・フェードアウトを設定します。
- ② 再生位置を境に、音楽を分割します。
- ③ 上から
音楽を最初から、または途中から再生するかの設定。
動画のどの位置で、音楽の再生を開始するかの設定。
動画のどの位置で、音楽の再生を停止するかの設定。

◆ テキストの編集

- ① 他のテキストツール等からの文章のやり取りができます。
- ② フォントを変えたり、サイズや書体等を設定します。
- ③ テキストの透明度、段落を設定します。
- ④ テキスト全体の背景色を変えたり、テキストの再生位置・表示時間を設定します。
- ⑤ テキスト表示開始時のアニメーションを設定します。

2. ムービーメーカーで映像を編集 プロジェクトを動画で保存

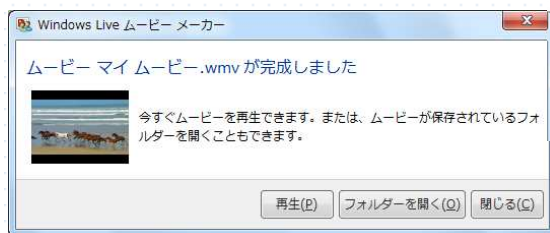


1. ファイルメニューを開き、「ムービーの保存」から、再生する機器を選択します。
動画をDVDで再生する場合は、次章「DVDの作成 動画をDVDに書き込む」の手順を参考にしてください。
- 2.
3. 保存先にデスクトップを指定し、「保存」をクリックするとムービーの保存が実行されます。しばらくお待ちください。
4. ムービーの保存が完了すると、左図のウィンドウが開きます。「閉じる」をクリックしてください。

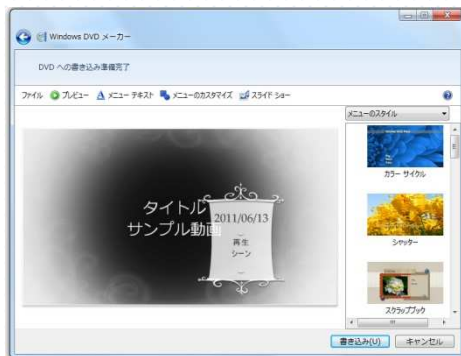
※ 注意 ※

拡張子が「.wmp」のものは動画ファイルでは無いので、再生できません。

動画を再生したい場合は、必ず「ムービーの保存」から動画を書き出してください。



3. DVDの作成 動画をDVDに書き込む



1. 書き込み可能なDVDメディアを、パソコンのCDトレイに挿入します。自動再生メニューが表示される場合は、キャンセルをしてください。
2. ファイルメニューを開き、「ムービーの保存」から「DVDへの書き込み」を選択します。
3. 保存先にデスクトップを指定し、「保存」をクリックするとムービーの保存が実行されます。しばらくお待ちください。
4. ムービーの保存が完了すると、左図のウィンドウが開きます。「閉じる」をクリックしてください。
5. 作成した動画の「状態」項目が「準備完了」と表示されているのを確認し、「次へ」をクリックします。
6. 「メニューのスタイル」の中から1つを選択し「書き込み」をクリックすると、DVDの作成が実行されます。しばらくお待ちください。
(DVD再生時のトップメニューが、選択したスタイルになります)